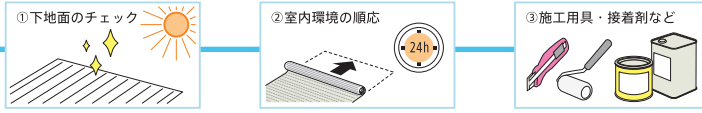


サイザルカーペット施工方法

施工前のご準備

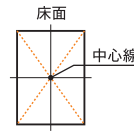
- ① 下地面のチェック…下地は十分に乾燥した平滑かつ堅牢で、よく清掃されたモルタルまたは、木質仕上げである事を確認してください。下地が湿気を含んでいると床材に伸縮が起こることがあります。
- ② 室内環境に順応…室内の温度・湿度になじませるため、カーペットを部屋の大きさに応じておよその長さに裁断し、床に並べて約24時間仮敷きして、室内環境に順応させてください。
- ③ 施工用具類の準備…接着剤をはじめ施工用具類をご用意ください。接着剤は下地とカーペットに応じて、使用する接着剤とその用途により、最適なものを選んでください。



施工方法

1 カーペットを敷く床面の中心点および基準線の設定を行ってください。

床面の中心点を探り、基本線の墨出しをしてください。

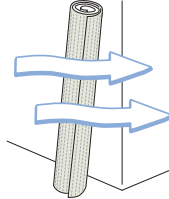


2 カーペットを仮置きしてください。

カーペットを仮置きした後、表面を外にして巻き、端部の荒切りしてください。

表面を外にして巻き、端部の巻きグセを取ってください。

工程上ゆとりがあれば、カーペットを壁に立てて部屋の湿気になじませてください。



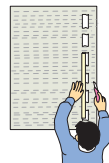
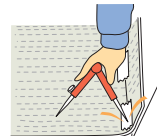
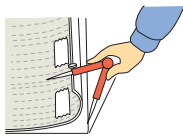
※仮置きのままにしておくと下地の湿気をカーペットが吸い込んでしまう可能性があるため、必ず立てておくようご注意ください。

3 割付け型合わせ

現場状況に応じて、割付け型合わせをしてください。

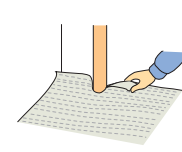
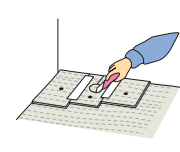
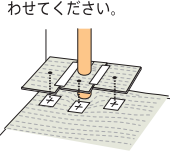
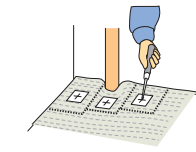
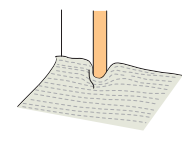
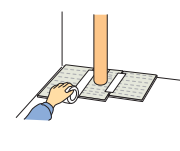
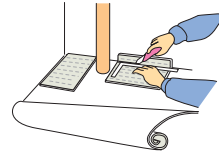
A. 壁際カットの方法

- 壁の隅にデバインダーの針先を当ててください。
- もう一方の針先をカーペットに突き刺してください。
- 壁際の針先を離して壁までの長さを商品に映してください。
- 穴の位置を結んでカットしてください。



B. パイプ周りカットの方法

- 端材2枚を壁面に沿って巾定規でカットしてください。
- 残った1枚にサークルカッターでパイプ穴をカットしてください。
- ガムテープで3枚の端材を固定してください。
- 端材の上にカーペットを戻してください。
- 「+」の中心を千枚通しで刺し、下の端材に通してください。
- 下に敷いた端材を取りだし千枚通しであけた穴とカーペットの「+」の中心を合わせてください。
- 端材に沿ってカーペットをカットしてください。
- 接着剤を塗布する前に接合部がきれいに合っているか確認してください。

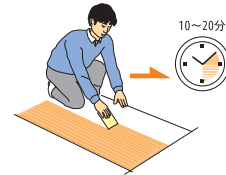


4 接着剤を塗布してください。

床面にむらなく塗布し、オープンタイムを十分に取ってください。

接着剤の目安：塗布量…500g/m² 施工タイム…30~40分 オープンタイム10~20分

硬化タイム…24時間 完全硬化タイム…72時間



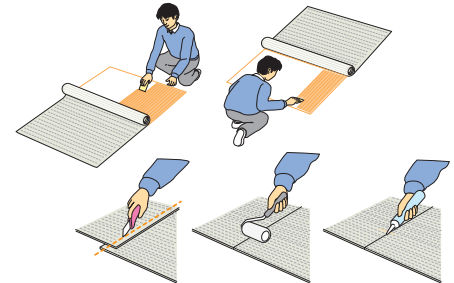
5 カーペットを敷いてください。

長尺サイズで貼る場合は、半分の面に接着剤を塗布しオープンタイム後カーペットがずれないように敷いてください。

その後、残りの半分の面も同様に貼ってください。

ジョイント部分は合わせ切りし、ニーキッカーで強く突き合わせながら床面接着し、ローラーでていねいにしっかり圧着してください。

最後に透明の目時接着剤でほつれ止めをしてください(巾10mm位液を流してください)。



6 施工後の圧着と養生を行ってください。

施工後はローラー(約30~40kg)ですぐにおさえて圧着してください。

また、約1時間後に再度ローラーで圧着してください。

